

広島県立福山少年自然の家受入指導業務委託 企画提案書作成要領及び評価基準

広島県立福山少年自然の家が実施する受入指導業務に係る企画提案公募（プロポーザル）に関し、プロポーザル参加者が企画提案書を作成するために必要な事項及び評価基準については、次のとおりとする。

なお、提案に当たっては次の事項に留意し、魅力ある提案をすること。

- ・広島県の次代を担う子どもたちの生きる力や豊かな心を育成すること。
- ・青少年教育の拠点施設として、教育効果の高い体験活動の普及・推進を行うこと。

1 提出書類及び作成要領

書類名	様式	提出部数
提案書提出届	別紙様式 1	正本 1 部
提案書一式（表紙、提案書）	任意様式	正本 1 部、副本 6 部
会社概要説明書	別紙様式 2	正本 1 部
見積書	任意様式	正本 1 部、副本 6 部

（１）提案は、１者につき１提案とする。

（２）用紙は、原則Ａ４版両面仕様とし、縦置き横書き（左綴じ）とすること。

ただし、図表等の表現の都合上、用紙及び記述の方法を一部変更することは差し支えないものとする。

（３）ページ番号は目次を除き通し番号とし、各ページ下部の中央に印字すること。

（４）審査の公正を期すため、企画提案書の副本には、会社名、住所、ロゴマーク等、プロポーザル参加者を特定できる表示を付してはならない。

なお、提案書内に会社名を記載する必要がある場合には、「当社」と記載すること。

（５）審査に必要な場合、その他の書類の提出を求めることがある。

2 提案書の作成にあたっての留意事項

（１）提案書の作成については、仕様書を参照すること。

（２）提案書は、仕様書の内容を盛り込み、具体的かつ簡潔に記載すること。

なお、必要に応じて図式等を用いて記載することができる。

（３）独自の提案業務

ア 提案者は、仕様書等の範囲内において、独自の業務を提案することができる。

イ 独自の提案業務は、本所が指定した仕様に関し、教育効果、利用者満足度及び事務作業効率の向上等が図られると考えられるものを提案すること。

【独自提案の例】

- ・効果的なプログラム相談の進め方やねらいの達成度を向上させる活動プログラムの指導方法
- ・安全・安心を徹底した運営方法
- ・利用促進に繋がる事務処理の方法等

（４）契約の相手方となった者の提出した提案書の内容は、発注者からの指示がない限り原則全て履行すること。

3 提案項目について

※文書による提案は必須で、プレゼンテーション方法は自由とする。

※パソコンを使用する場合は、前日までに連絡をすること。機材等は、提案者が当日持ち込むこと。

(1) 責任体制

責任者の配置計画を記載してください。

(2) 指導員の配置計画

指導員の配置計画を記載してください。

(3) 労務管理計画

指導員の労務管理計画を記載してください。

(4) 人材育成計画

指導員の人材育成計画を記載してください。

(5) 環境整備計画

環境整備計画について記載してください。

(6) 危機管理

事故や災害等の緊急時の対応について記載してください。

(7) 拠点機能強化の取組

拠点機能強化のための計画について記載してください。

(8) 業務改善の取組

予約申込に係る受付事務処理や在庫管理等への対応の仕方を記載してください。

(9) CS 向上の取組

顧客満足度向上のための計画を記載してください。

(10) コストパフォーマンス

委託契約の見積額及び内訳を記載してください。

4 見積書について

- ・見積書には、事業予算見積額について、消費税相当額を含めた3年間分の金額を記載すること。(1年分は1/3となります。)

なお、事業予算見積額が、公告に掲げる事業予算額 51,925,500 円を超える場合は、福山少年自然の家公募型プロポーザル選定委員会において選外となるため、注意すること。

- ・見積りの根拠となった所要経費の明細を明らかにすること。

【当業務の実施に要する費用の内訳(項目、数量、単価、金額等)を明らかにした見積書を提出することとし、「一式」という表現による記載は行わないこと。】

- ・見積金額の考え方について、選定委員会がヒアリングを行うことがあるので留意すること。

5 評価基準

審査は次の評価基準により行う。